

# Kayaku Buffer CDP

## 『用途特徴』 CDP 繊維染色用 pH 調整剤

- ・ CDP / PET 交織布の Kayacryl ED 染料による CDP 片染めにおいて、PET 汚染の軽減に役立ちます
- ・ 染色時に 1 ~ 3 g/L 使用することにより、染色後のヒートセット及びスチームセットでの染色物の変色（カチオン染料の Blue 系が大きい）が軽減出来ます。

## 『品質規格』

1. 組成	有機酸系配合物
2. 外観	白色粉状品
3. 溶解性	温水に易溶
4. pH	pH 3.2 (1 g/L 水溶液)
5. 使用法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ CDP/PET 繊維及び CDP/PET 交織布などの染色において、通常 1 g/L 使用下さい。</li> <li>・ なお、染色後のヒートセット等で染色物の変色が問題となる場合は 2 ~ 3 g/L 使用下さい。</li> <li>・ 染浴 pH が 3 付近において、CDP 繊維の脆化が問題となる場合は、芒硝を 2 ~ 3 g/L 染浴に併用願います。</li> </ul>
6. 荷姿	20 kg ダンボール箱
7. 取扱注意点	眼、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用し、作業する。

## 製品使用上の注意

弊社より販売しております製品は、工業用の用途に使用されることを前提に製造され、製品化されております。すなわち繊維素材の前処理、染色及び仕上げ加工の用途に限って使用頂いております。

### 製品用途：繊維用染料または染色加工用薬剤

なお、ここに記載された技術情報や推奨処方は弊社の最新知識にもとづくものですが、限られた小試験のデータであり、あらゆる規模、用途、範囲での再現を保証するものではありません。従って、すべてのケースについて予備テストをお奨め致します。記載された内容には弊社の自由にコントロールできない関連特許も含有している場合がありますのでご注意ください。

各々の製品の安全性については、弊社の製品安全データシート (MSDS) を良くお読み下さい。

Ver.1 2005/12/12